



the most beautiful
villages
in japan

広報

きたしおばら



11 月号

2012.11.10

No.368

秋の3大イベント同時開催!

～ 裏磐梯秋まつり～

※関連記事はP6に掲載 写真=第6回お客様感謝デーより

特色あるむらづくりを進めるために

ハミナ市との事業連携のためにフィンランドを訪問



▲ムホネン市長・サミ副市長に協力を要請する小椋村長

小椋村長、小椋議長、裏磐梯観光協会金子副会長は、10月2日から7日まで、フィンランドを訪問し、ハミナ市長に対し、冬のイベントの充実や裏磐梯に新たな観光ブランドの構築など、事業の連携について要請しました。

村長は、冬の観光誘客のため、この12月に裏磐梯に本場のサンタクロースの招へいを依頼し、ハミナ市の協力を得て、12月7日から16日までの10日間の日程が決定しました。

村は、村内の幼稚園や小学校、そして会津に避難されている子どもたちなどと、サンタが交流の時間を過ごしながら、夢と希望を与えることができるよう計画していきます。

また、会談では、ムホネン市長から、来春にハミナ市民による裏磐梯ツアーを実施することが発表され、今後、観光、農業、自然エネルギーなど様々

な産業分野での交流・連携を進めていくことを確認しました。

フィンランドには、「森と湖のくに」の自然景観とそこに暮らす人々の営みが共生した美しい風景が広がっていました。

フィンランドの事例を取り入れながら、観光地・裏磐梯の再整備に向けて取り組んで参ります。

小椋村長は、去る10月25日にフィンランド大使館を訪問し、事業の実施とハミナ市との交流について協力を要請しました。



▲ミツコ・コイヴマー報道・文化担当参事官と会談

「企業の森林づくり」 ～ヤマモミジなど120本植樹～



▲右から、北村清士頭取、三浦貞親県会津農林事務所森林林業部長、小椋村長

東邦銀行の環境保全活動「とうほうの森づくり」が10月13日（土）、いこいの森グリーンフィールドで行われました。東邦銀行の職員、家族、OBなど約400名が参加し、約0.41haの土地にヤマモミジやオオモミジ、イタヤカエデ、メグスリノキなど120本の苗木を植樹しました。また、木にからまったツル切りを体験し、参加者は森を手入れすることの大切さを実感しました。

東邦銀行は村と9月7日（金）に、県が推進する「企業の森林づくり」協定を締結しており、平成27年3月末まで、植樹や間伐などの作業を行います。

村政トピックス～きたしおばらワイト

平成24年度上半期(4月～9月) 予算の執行状況

一般会計の当初予算額は、27億9,298万円ですが、前年度からの繰越（地上デジタル放送対策経費や災害復旧事業等）7,339万円のほか、補正予算（会津地域給付金事業、暴風や豪雨による災害復旧事業、山のみち整備事業）3億5,219万円が加わり、総額で32億1,856万円となっています。

一般会計の執行状況は、歳入が18億3,201万円（予算対比56.9%）の収入、歳出は16億7,817万円（予算対比52.1%）の執行となっています。



▲学校給食放射性物質測定の様子

一般会計

歳入	予算総額	収入済額	収入率
村税	5億3,303万円	2億9,832万円	56.0%
地方譲与税	3,079万円	857万円	27.8%
地方消費税交付金	3,364万円	1,809万円	53.8%
地方交付税	12億4,868万円	10億431万円	80.4%
国庫支出金	1億4,426万円	4,118万円	28.5%
県支出金	4億3,874万円	2億2,755万円	51.9%
繰入金	9,253万円	0万円	0.0%
繰越金	1億848万円	1億9,795万円	182.5%
村債	5億1,330万円	460万円	0.9%
その他	7,511万円	3,144万円	41.9%
合計	32億1,856万円	18億3,201万円	56.9%

歳出	予算総額	執行(契約)額	執行(契約)率	支払済額
議会費	7,211万円	4,001万円	55.5%	4,000万円
総務費	6億9,747万円	4億1,530万円	59.5%	2億7,578万円
民生費	6億6,739万円	4億425万円	60.6%	3億6,576万円
衛生費	3億814万円	6,413万円	20.8%	3,545万円
農林水産業費	2億7,267万円	4,959万円	18.2%	4,189万円
商工費	2億2,253万円	1億7,697万円	79.5%	1億2,224万円
土木費	1億9,488万円	1億1,383万円	58.4%	6,574万円
消防費	1億584万円	6,706万円	63.4%	4,488万円
教育費	2億2,262万円	1億2,112万円	54.4%	1億91万円
災害復旧費	1,491万円	1,039万円	69.7%	690万円
公債費	4億3,111万円	2億1,552万円	50.0%	1億2,456万円
その他	889万円	0万円	0.0%	0万円
合計	32億1,856万円	16億7,817万円	52.1%	12億2,411万円

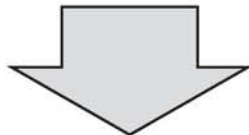
特別会計

会計区分	予算総額	歳入		歳出		
		収入済額	収入率	執行(契約)額	執行(契約)率	支払済額
国民健康保険事業費特別会計	4億1,618万円	2億51万円	48.2%	1億9,042万円	45.8%	1億8,135万円
簡易水道事業費特別会計	1億8,857万円	2,252万円	11.9%	1億386万円	55.1%	4,434万円
特定環境保全下水道事業特別会計	3億7,102万円	3,136万円	8.5%	2億1,540万円	58.1%	1億2,401万円
簡易排水施設事業特別会計	261万円	18万円	6.9%	149万円	57.1%	47万円
農業集落排水事業特別会計	5,370万円	202万円	3.8%	3,128万円	58.2%	2,148万円
介護保険事業特別会計(保険事業勘定)	2億8,431万円	1億2,476万円	43.9%	1億2,182万円	42.8%	1億1,950万円
介護保険事業特別会計(介護サービス事業勘定)	99万円	46万円	46.5%	46万円	46.5%	10万円
後期高齢者医療特別会計	3,106万円	649万円	20.9%	664万円	21.4%	622万円
合計	13億4,844万円	3億8,830万円	28.8%	6億7,137万円	49.8%	4億9,747万円

村政トピックス

乳幼児及び児童医療費助成のお知らせ

平成24年10月診療分より医療機関での窓口負担がなくなりました。(現物給付)



しかし、以下のものは助成対象になりません!!

- 学校の管理下内(村内の保育所・幼稚園も含む)でのけが・事故(1,500円以上)の場合
※窓口負担を支払ってください。その後、学校で手続きをしてください。
- 保険対象外のもの
予防接種、薬の容器代等

〈問い合わせ〉 住民課 ☎23-3113

国保からのお知らせ

医療費の節約に...

ジェネリック医薬品を積極的に活用しましょう



ジェネリック医薬品(後発医薬品)は、最初に作られた薬(先発医薬品:新薬)の特許終了後に、有効成分、用法、効能・効果が同じ医薬品と申請され、厚生労働省の許可のもとで製造・販売された、新薬より安価な薬です。

ジェネリック医薬品を利用することで医療費を節約できます。

ジェネリック医薬品を利用するときは、まずお医者さん・薬剤師さんに相談してみましょう。

〈問い合わせ〉 住民課 ☎23-3113

「県南・会津・南会津地域給付金」の

申請期限が迫っています!!

7月に開始した「県南・会津・南会津地域給付金」の受付期間は、5ヶ月間と定められており、12月14日(金)をもって申請受付を終了することになります。まだ、申請されていない方は、必要書類を添えて、早めに申請してください。

〈問い合わせ〉 住民課 ☎23-3113



健康通信

お申し込み・お問い合わせ

保健センター

☎28-3733

流行前に！ ～インフルエンザ予防接種を受けましょう～

村では、感染による重症化の危険の高い高齢者の方および妊婦さんと中学生3年生以下のお子さんに対し、接種費用の助成を独自に行います。

【対象者】

- ①65歳以上の方
- ②60～64歳までで身障手帳1級（心臓・腎臓・呼吸器および免疫障害）の方
- ③妊婦の方
- ④中学3年生以下に相当する年齢の方

【接種期間】

平成24年11月1日～平成25年1月31日まで
（休診日を除く）

※なるべく流行前の11月～12月中旬頃までに接種を受けましょう。

【接種場所】

村内診療所の他、村が指定する県内医療機関

【接種回数】

- ①13歳未満の方…2回
- ②その他の方…1回

【自己負担額】

接種1回につき自己負担1,000円

※ただし、左記対象者の方で、生活保護および住民税非課税世帯に属する方は、無料で受けられます。

（事前に役場窓口で証明書の申請手続きが必要です。印鑑と身分証明書を持参ください。）

【その他】

- ・接種を受ける際は、医療機関に電話予約のうえ受診してください。
- ・お子さんの場合は、保護者の方の同伴が必要です。
- ・助成対象者の方で、医療機関で接種費用を全額支払った場合は、後日、役場で償還払いの申請手続きをしてください。後日差額をお振込いたします。（領収書を無くさずに保管しておいてください。）

詳しくは、対象者の方への個別に配布する案内をご覧ください。ご不明な点は、保健センターまでお問い合わせください。

南東北裏磐梯診療所からのお知らせ

○問い合わせ

南東北裏磐梯診療所 ☎32-2009

～予防接種～

11月からインフルエンザ予防接種を受けることが可能です。お電話してからご来院下さい。大人は1回の接種で十分効果がありますが、13歳未満は2回お勧めします。

料金	1回目 3,600円	2回目 2,550円
----	------------	------------

村からの補助対象者の方で、自己負担等などでわからない事がございましたら、当院へお問い合わせ下さい。

注意：インフルエンザの症状（突然の高熱、関節痛、頭痛、倦怠感）がある場合は市販の薬を服用しないで、すみやかに病院で治療を受けて下さい。48時間以内に抗インフルエンザ薬を服用しないと効果がありません。

雄大な自然と秋の味覚を堪能 ～裏磐梯秋まつり開催～



子どもも大人も大興奮！（魚つかみ）

裏磐梯の自然や旬の特産物を満喫してもらう、「裏磐梯秋まつり」が10月12日（金）から10月14日（日）にかけて、村内で開催されました。

最終日の14日（日）は、休暇村裏磐梯多目的広場で第4回北塩原村特産会津山塩グルメフェスティバルと第6回お客様感謝デーが催されました。

会場には直径3mの大鍋で作った特製きのこ汁や、裏磐梯火の山太鼓の演奏、魚つかみのほか、手打ちそばや山塩ラーメンなど、多くのブースで賑わいました。

また、12日から開催されている裏磐梯エコツアーフェスタ2012では、エコナイトファンタジーやウチダザリガニ駆除大作戦、裏磐梯の自然を紹介するコーナーなど、体験型イベントが多数開かれ、参加者は秋の裏磐梯を堪能しました。



特製きのこ汁に舌鼓をうつ来場者



ウチダザリガニの生態系を学ぶ参加者

村の話題 ～むらの輪～

秋の蔵王山を満喫！～村民登山～



村民の健康増進や体力向上を目的とした村民登山が10月6日(土)、日本百名山の蔵王山で行われ、23名の参加者がさわやかな汗を流しながら山頂を目指しました。

曇り空の中、蔵王山麓駅より登山を開始し、蔵王地蔵尊を経由、馬の背に到着すると、きれいなお釜が姿を現し、参加者は眼下に広がる雄大な自然を満喫していました。

下山後は、蔵王温泉にて入浴し、疲れた体を癒しました。

北塩原村防犯協会裏磐梯支部

～福島県防犯功労団体表彰受賞～



北塩原村防犯協会裏磐梯支部は、長年に渡る地域の防犯活動に務めた功績が認められ、10月17日(水)に會津風雅堂(会津若松市)で開催された第33回全国地域安全運動福島県民大会で福島県防犯功労団体表彰を受賞しました。当日は、同団体支部長の高橋光秋さん(秋元)、副支部長の高橋健一さん(曾原行政区長)、理事の西田武光さん(狐鷹森行政区長)、伊関明子さん(秋元行政区長)が出席し、受賞を喜びました。

高橋さんは、「毎日が防犯」を合言葉に、今後も地域の安心・安全のため、活動を続けていきたいと話していました。

沖縄県東村訪問団が来村

～村内で交流を深める～



村と友好交流協定を締結している沖縄県東村の訪問団(交流の翼)が10月18日(木)から21日(日)にかけて、村内及び会津管内に於いて様々な体験と見学をしました。

訪問団は村の特産物である高原大根や花嫁ささげの収穫を佐藤守さん(早稲沢)の畑で体験し、生で食べる大根の甘さに驚くなど、貴重な体験を楽しみました。

また、秋の裏磐梯の自然を満喫したほか、北山地区の民家に宿泊させていただき、村での交流を深めていました。

国民健康保険税
介護保険料
後期高齢者医療保険料
住宅使用料
上下水道使用料
国民年金

4期分
4期分
4期分
11月分
10月分
10月分

今月の納税など

休日当番医

11月11日(日)	いとう眼科	☎22-5900
11月18日(日)	君島内科消化器科クリニック	☎24-5800
11月23日(金)	入澤病院	☎22-0267
11月25日(日)	医療生協きたかた診療所	☎23-3611
12月 2日(日)	大竹内科	☎22-0241
12月 9日(日)	家庭医療センター	☎24-5320

第二次救急当番医

第2次救急当番医は、休日・夜間に入院治療を必要とする重症患者の救急医療体制です。

11月11日(日)	県立喜多方病院	☎22-2181
11月18日(日)	小野病院	☎22-0414
11月23日(金)	有隣病院	☎24-5021
11月25日(日)	佐原病院	☎22-5321
12月 2日(日)	小野病院	☎22-0414
12月 9日(日)	有隣病院	☎24-5021

今月の行政相談

今月は、次の所で相談会が開催されます。お気軽にご相談ください。

11月22日(木)
午前10時～午後3時
構造改善センター
☎24-4911
行政相談委員 高橋 光秋

行政相談では、国・県・市町村・特殊法人などの仕事に対する苦情や意見、要望を受け付け、解決をお手伝いします。

戸籍の窓口

平成24年11月1日現在
※()は前月比

- 人 □ 男……1,579人
女……1,593人
計……3,172人(▲4)
- 世帯数……1,083戸(+1)
- 転入… 7人 ●転出… 6人
- 出生… 3人 ●死亡… 8人

中川 満(朝博・父) 下吉
鈴木 一衛(勝恵・夫) 大塩中区
伊藤 シノブ(雄幸・母) 松原
星 広光(美香・夫) 谷地
佐藤 吉夫(純一・父) 金山
伊藤 マツノ(清喜・母) 大塩上区
大森 秋雄(タメ子・夫) 曾原
塩見 ミツノ(和弘・母) 大塩上区

お悔やみ申し上げます

武藤 日向実(女・聖文) 北山二区
遠藤 凛乃(女・雄大) 大塩下区
田沼 陽真(男・雅喜) 松陽台

お誕生おめでとう！

北塩原短歌会
下川前 星 保美子
独り居は一人なりにて毎日を
頑張り通す遠き道のり
大塩 赤城 セイ子
孫娘駅伝アレカ！走りぬき
娘の電話で姿遣うわれ
北山 武藤 敏子
片ほほにかすかに残るえくぼ見せ
桃色の肌輝いて見ゆ
大塩 穴沢 エミ子
丹精をこめて作りし黒豆を
けもの道にし餌さを求むか

松原 佐々木 キミ子
高原も猛暑のせいか紅葉も
例年よりも半月おくれ
大塩 高橋 郁子
古鉢に植えしバラ花枝長く
三つの花つけ友に感謝す
大塩 五十嵐 良子
修学旅行笑顔でてかけ孫
愛とし小さな土産に重さ感じて
上川前 大竹 英子
逝きし姉永い人生に冥福を
笑顔で過ぎる面影多し
松原 穴澤 泰子
十月の俄か雨降る昼日中
干し物ぬれて恨めし空を
大塩 高橋 末義
好天に恵まれ進むコレバイン
軽トラう荷台に積まれ運ばる

中川 幸恵
仕事終へ秋の夕映子の元へ
高畑 かおり
ひと腕に収穫祝ふ牛蒡の香
内海 怜子
大根の間引きに釣瓶落しかな
千葉 達子
菊の香や蔵に納まる夢二の絵
遠藤 聖一郎
雨の音聴きて独酌衣被
進沼 喜久雄
奥山に背捨る人今は無き
佐野 雅子
雲淡く秋の名菊墜み渡る

日百合俳句会

inform
お知

家をとり壊した際には
届出を忘れずに

毎年1月1日現在所有している
土地・家屋・償却資産について固定
資産税が課税されます。

家屋について、現在取り壊して現
存しないものについては、法務局登
記されているものへの滅失登記を
すること、登記していない家屋につ
いては家屋取壊届(様式役場備付)
を提出してください。

届出がない場合、課税誤りの原因
になることがありますので、届出は
お早めにお願ひします。

●問い合わせ

税務課 ☎ 23-3114



もう受けましたか？
子宮頸がん予防・ヒブ・
小児用肺炎球菌ワクチン

村では、平成23年度に引き続き、
下記のとおり接種費用の助成を実
施しています。また接種を受けてい
ない方は、是非、この機会にお早め
に接種を受けることをお勧めします。

◆助成対象者

○子宮頸がん予防ワクチン

中学1年生から高校1年生まで
(女性)

(H23年度に3回の接種を終えら
れなかった高校2年生も含む)

○ヒブ小児用肺炎球菌ワクチン
生後2か月～4歳(5歳未満)の
乳幼児

◆自己負担額

接種費用の9割程度を村が助
成します。(1割程度が自己負担
となります。)

◆その他：詳細につきましては、対
象となる方へ個別に通知してい
るものをご確認ください。(※平
成23年度に配布している予診票
はそのまま使用できます。)

★その他、予防接種に関して不明
な点など、詳しくは保健センタ
ーまでお問い合わせください。

●問い合わせ

保健センター ☎ 28-3733

定期予防接種
ー4種混合ワクチンの
導入についてー

平成24年11月1日より、百日せき
ジフテリア破傷風不活化ポリオ混
合ワクチン(四種混合ワクチン：
DPTiPV)が新たに定期予防
接種として導入されました。

平成24年8月1日以降にお生れ
のお子さんについては、これまでの
3種混合ワクチンとポリオワクチン
をそれぞれに接種するのではなく、
原則として、4種混合ワクチンを接
種していただくこととなります。

なお、平成24年7月31日以前にお
生れのお子さんについては、原則と
してこれまでの3種混合およびポ
リオの予防接種をそれぞれに接種
していただくこととなります。

※3種混合およびポリオの予
防接種をまだ1度も受けてい
ない方などで、4種混合ワクチ
ンの予防接種を希望される場
合は、お子さまの接種記録を確
認させていただいたうえで、予
診票を交付いたしますので、保
健センターまでお問い合わせ
ください。

●問い合わせ

保健センター ☎ 28-3733

陸上自衛隊高等工科学校
生徒募集

●受付期間

推薦 11月1日～12月7日

一般 11月1日～1月7日

●応募資格

平成25年4月1日現在、15歳以
上17歳未満の男子、平成25年3月
に中学校卒業または中等教育学
校の前期課程修了者

●試験期日

推薦 平成25年1月12日～
1月14日のうち1日

一般 平成25年1月19日

●教育内容

3年間を通じ自衛官として防衛
教養等の教育や訓練などを受け
ながら、一般の高校と同じ学科を
学びます。

●問い合わせ

自衛隊福島地方協力本部

会津若松出張所

☎ 0242-27-6724

喜多方プラザ大ホールの
利用休止について

本年11月1日から平成25年3月
31日まで大ホール客席を中心とし
て改修工事を実施するため、大ホ
ールの利用ができなくなります。利用
者の皆様にはご不便をおかけしま
すが、ご協力をお願いします。

●問い合わせ

喜多方プラザ ☎ 24-4611

平成26年1月から、
記帳・帳簿等の保存制度の
対象者が拡大されます

個人の白色申告者のうち前々年
分あるいは前年分の事業所得、不動
産所得又は山林所得の合計額が
300万円を超える方に必要とさ
れていた記帳と帳簿書類の保存が、
これらの所得を生ずべき業務を行
う全ての方(所得税の申告の必要が
ない方を含みます。)について、平成
26年1月から同様に必要となりま
す。

記帳・帳簿等の保存制度や記帳の
内容の詳細は、国税庁ホームページ
(<http://www.nta.go.jp>)に掲載さ
れていますので、ご覧ください。
詳しくは、喜多方税務署にお問い
合わせください。

●問い合わせ

喜多方税務署

☎ 24-5050
(※音声案内2番)



チョウザメの稚魚放流 ～新たな村おこし始動～

9月27日に村と企業立地協定を締結した裏磐梯パイロットファーム株式会社(遠藤清武社長)が、10月20日(土)に事業の本格的なスタートとして、体長30cmほどのチョウザメの稚魚2000匹を約70トン水槽に放流しました。

2、3年後に食用肉・加工品の販売、約7年後にはキャビアの出荷を目指しています。

チョウザメとキャビアが「裏磐梯ブランド」として、村の新たな特産品になることが期待されます。



▲稚魚を放流する遠藤清武社長(右)、小椋村長(左)



▲団体優勝：松陽台Aのみなさん

また、競技終了後には老人クラブ連合会の方々による特製のトン汁が参加者に振る舞われ、グラウンドゴルフ談議に花を咲かせながら、温かいトン汁に舌鼓を打っていました。
老人クラブ連合会の皆様、ご協力ありがとうございました。

さわやかな秋晴れの中、第12回村長杯ふれあいグラウンドゴルフ大会が10月8日(月)、いこいの森グリーンフィードふれあい広場で開催され、8歳から90歳までの約70名が参加しました。競技が開始されると、選手たちは楽しみながらスコアをまとめ、会場からは大きな歓声があがり、参加者らは爽やかな汗を流しました。

スポーツの秋！

仲間と一緒に優勝を目指せ！

自然つらら 裏磐梯ビジターセンター通信

裏磐梯ビジターセンター ☎32-2850

～ホオノキ～

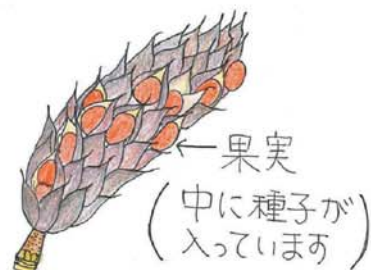
裏磐梯でもよく見られる大きな葉が特徴のホオノキは、高さ20～30mになる落葉高木です。ホオノキは、日本の樹木の中でもっとも大きい葉と花をつけます。葉は、約30cmで味噌をのせて焼く朴葉味噌などをご存知の方も多いのではないのでしょうか。材は、狂いが少ないので下駄、家具、会津漆器の木地に利用されるほか、水にも強く手触りもよいので包丁の柄やまな板などにも利用されているようです。花は、5月～6月頃に直径約15cmの気品を感じる美しい花を咲かせますが、高いところ

にあるのでなかなか目にすることがありません。

秋の森を歩いていて、長さ10～15cmぐらいの赤いとうもろこしのような形をしたものを見たことがありますか？それがホオノキの実です。実は熟すと赤くなり、重みで下を向き、更に熟して黒っぽくなります。黒っぽい実の中には、赤い果実が白い糸のようなもので繋がっています。実を見つけて中に果実が残っていたら、引っ張ってみるとおもしろいですよ。



▲ホオノキの花



▲ホオノキの実